

## 第 35 回 英語教育夏期講座

対象：中学校・高等学校英語科教員または教員志望者。埼玉県内在住または在勤の方。

目的：英語教育についての理解を深める

期日：令和3年8月3日（火）

会場：ZOOM 利用によるオンライン開催

定員：50名

### ◆ 講義・発表内容

講義①「Learning from Yone and Mitsu: A Trip through Time」

グラハム 児夢（文教大学）

It begins in the year 1950. An American educational film introducing a Japanese family is released for use in American classrooms. Fast forward to the early 1990s and the film is repackaged for pure entertainment in a Sunday afternoon special on Japanese commercial television, the theme: "This is how Americans once saw us." This instructor, having videotaped the segment with his boxy new VCR, transformed Japanese Family into a lesson for Bunkyo freshmen on writing scripts for film narrations, a lesson repeated every December for nearly three decades. In 2020 the instructor found the original film online and was somewhat surprised to discover it was 20 minutes long, not a mere five as videotaped off television.

This talk is about unexpected findings resulting from an exercise where freshmen in 2020 were asked to explain what was cut out of this film of seventy years ago, and why.

講義②「スピーキング力の指導法について：理論と実践をつなげてみよう」

藤井 彰子（国際基督教大学）

日々の授業の中で、「この活動はどのようにスピーキング力の向上につながるのだろう」と教員も学習者も疑問に思うことがあるでしょう。本講座ではスピーキング力の仕組みを理論的に理解してから、教室活動やタスクベースなどの指導法について改めて考えます。例えば、スピーキングの認知プロセスは複雑ですので、一つ一つのステップを分析することで、活動との対応が見えてきます。また、スピーキングの多面性を活用して多様な授業活動を行うことができます。スピーキング力について一緒に考えましょう。

# 文教大学言語文化研究所

# 夏期講座

令和  
3年度

令和3年 8月2日(月)・3日(火)

ZOOM利用による  
オンライン開催

2日(月)

中国語教育夏期講座

書写書道教育夏期講座

9:10~  
10:40

「高校の中国語の授業を体験してみようⅣ  
~3つの“de”を考える~」  
星野 勝樹(伊奈学園総合高等学校)



10:50~  
12:20

「中国語の流行語から考える中国社会の変化」  
王 岩(城西国際大学)

「新しい教育課程について」  
豊口 和士(文教大学)

13:10~  
14:40



「学習指導要領概説(小中高)」  
豊口 和士(文教大学)

14:50~  
16:20

「新たな動向・視点と指導上の留意点」  
豊口 和士(文教大学)

3日(火)

英語教育夏期講座

日本語教育夏期講座

9:10~  
10:40

「Learning from Yone and Mitsu:  
A Trip through Time」  
グラハム 児夢(文教大学)



10:50~  
12:20

「スピーキング力の指導法について:  
理論と実践をつなげてみよう」  
藤井 彰子(国際基督教大学)

「日本語教育における異文化コミュニケーション  
—技能実習生「介護職種」を例に—」  
神山 英子(三重大学)

13:10~  
14:40



「多文化共生と人間関係を紡ぐ  
日本語教育への挑戦」  
加納 陸人(文教大学名誉教授)

14:50~  
16:20

※画像は一昨年度夏期講座より

※ 受講料無料  
※ 書道A(書文化)コース今年度非開講

お申込締切: 7月26日(月)

【お申込メールフォーム】QRコード⇒



お問い合わせ

HP: <http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

TEL: (048)974-8811 FAX: (048)974-8012

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 文教大学大学院附属言語文化研究所